

# 図画工作科学学習指導案

令和8年6月12日(金) 学習指導IV 第6学年3組(1・2階渡り廊下) 指導者 貞永 瞳

## 【題材】 めぐるめぐる色水(造形遊びをする)

考察	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
<b>育成を目指す資質能力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>色水を配置したり流したりする活動やできる空間から, 渡り廊下の高低差や奥行き, 間口の広がりなどの特徴を理解する力 (共(1)ア)</li> <li>渡り廊下の特徴を基に, 透明素材の種類や位置, 色水の色の組合せを試しながら, 色水を配置したり流したりする活動やできる空間を考える力 (A(2)ア)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>渡り廊下の特徴を基に, 透明素材の種類や位置, 色水の色の組合せを生かしながら, 空間や活動を工夫してつくる力 (A(1)ア)</li> <li>色水を配置したり流したりする活動やできる空間から捉えた渡り廊下の高低差や奥行き, 間口の広がりなどの特徴を基に, 自分のイメージや思いをもつ力 (共(1)イ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>色水を配置したり流したりする活動に取り組むことや, できる空間からよさや美しさを感じ取ることを楽しむ態度</li> </ul>
<b>子どもの実態</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パイプを用いて構造をつくる造形遊びでは, 図工室の特徴を基に, 継手の組合せ方やパイプのつなぎ方を工夫して活動に取り組めた。</li> <li>パイプをつなぐ活動に没頭するあまり, 作品や活動を様々な距離や角度から見ることが難しく, 図工室の特徴に気付いていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パイプを用いて構造をつくる造形遊びでは, 図工室の特徴を基に, 継手の組合せ方やパイプのつなぎ方を考えて活動を工夫できた。</li> <li>継手を組み合わせたりパイプをつないだりしてつくった構造の, 奥行きや広がりからもったイメージを具体化することが難しかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パイプを用いて構造をつくる造形遊びでは, 継手の組合せ方やパイプのつなぎ方を試す活動を楽しめた。</li> <li>自他の作品や活動から感じるよさや美しさに偏りがある。</li> </ul>
<b>価値</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本題材は, 透明素材を用いて色水を配置したり2階の渡り廊下から流したりして, 色水の鮮やかさや色の变化, 流れる動きを楽しむものである。子どもたちは, 絵の具の付いた筆を洗う度に变化する筆洗内の色水を何度も目にしている。そこで本題材では, 色水を生かして空間と関わる活動に重点をおき, 高低差や奥行き, 間口の広がりなどの特徴のある渡り廊下での活動を行う。透明素材は, ホース 25mを4本と10mを5本, プラコップ 200個, ペットボトル 100本, ビニル傘5本, 傘袋やポリ袋を約300枚, 60cm×1000cmのシートを用意する。これにより, 透明素材を用いて色水を, たくさん並べる, 吊り下げる, 流す, 溜めるなどの活動ができ, 普段は色を付けることのできない空間を彩ることができる。また, 食紅を用いた色水を用いることにより, 透明感のある鮮やかさや混色, 色の重なりなどの色の变化, 流れる動きが見やすくなるため, 渡り廊下の高低差や奥行き, 間口の広がりなどの特徴に目を向けられる。色水を配置したり流したりする中で自他の活動や空間を自然と見合うことになるため, 形や色の特徴の違いに気付き, 新たな意味や価値をつくり出せる。</li> <li>渡り廊下で色水を配置したり流したりすると, 色水がないときの様子と比べられるため, 高低差や奥行き, 間口の広がり注目できる。</li> <li>自他の色水を配置したり流したりして, 透明素材が交わったり重なったりすると, 様々な距離や角度から何度も色水の様子を捉えるため, 透明素材の種類や位置, 色水の色の組合せの工夫を試すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>混色や色の重なりなどの色の变化, 動きが見やすい鮮やかな色水を用いると, 何度も配置したり流したりしたくなるため, 渡り廊下の特徴を生かした透明素材の種類や位置, 色水の色の組合せの工夫を考えられる。</li> <li>渡り廊下で色水を配置したり流したりすると, 色水の鮮やかさや色の变化, 流れる動きに注目するため, 見たことや感じたことから想像を広げることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>渡り廊下に配置したり流したりする, 色水や透明素材の密度が大きくなると, 自他の透明素材を組み合わせたり様々な距離や角度から見たりするため, 自他の活動や空間のよさや美しさに目を向け, 新たな活動や空間をつくりだそうとする。</li> </ul>
<b>見方・考え方</b>	渡り廊下の高低差や奥行き, 間口の広がりなどを基に, 透明素材の種類や位置, 色水の色の組合せを工夫しながら, 色水を配置したり流したりしてできた空間を, 色水の鮮やかさや色の变化, 流れる動きの視点で捉え, 自分のイメージや思いをもって空間や活動をつくりだすこと。		
<b>今後の学習</b>	中学校における, 色の学習や, 遠近法の学習へと発展していく。		

## 指導と評価の計画

目標	色水を配置したり流したりする活動を通して、渡り廊下の特徴を生かした活動を思い付き、透明素材の種類や位置、色水の色の組合せを工夫しながら、高低差や奥行き、間口の広がりなどを理解するとともに、活動や空間のよさや美しさを感じ取ることを楽しめる。		
評価 規準	<p>(①知・技) 渡り廊下の特徴を基に、透明素材の種類や位置、色水の色の組合せを工夫したり、色水を配置したり流したりする活動やできる空間から、渡り廊下の高低差や奥行き、間口の広がり理解したりしている。</p> <p>(②思・判・表) 渡り廊下の特徴を基に自分のイメージをもち、色水を配置したり流したりする活動やできる空間と、透明素材の種類や位置、色水の色の組合せを考えている。</p> <p>(③主体的態度) 色水を配置したり流したりする活動に主体的に取り組むことや、できる空間からよさや美しさを感じ取ることを楽しもうとしている。</p>		
過程	時間	学習活動	指導上の留意点 評価規準<評価方法(観点)>※太字は「記録に残す評価」
であう	1	<p>○図工室や犬走において、色水を配置したり流したりして、空間の特徴を生かした活動への見通しをもち、自分のイメージや思いを基に、活動の計画を立てる。</p> <p>—学習のめあて—</p> <p>渡り廊下の特徴を生かして、透明素材の種類や位置、色水の色の組合せを工夫しながら、色水を配置したり流したりすることを楽しもう</p>	<p>○空間の特徴を生かしながら、色水を配置したり流したりする活動や空間をつくることへのイメージや思いがもてるように、透明素材の種類や位置、色水の色の組合せを試す機会を設定する。</p> <p>◇透明素材の種類や位置、色水の色の組合せを変えながら色水を配置したり流したりする活動を繰り返し試したり、空間の特徴からもった自分のイメージや思いについて記述したりしている。 &lt;行動・ワークシート②&gt;</p>
あらわす・ひろげる	4	<p>○渡り廊下の特徴から自分のイメージや思いをもち、それを基に、透明素材の種類や位置、色水の色の組合せを工夫して、色水を配置したり流したりする。 (本時3/4時間目)</p>	<p>○色水を配置したり流したりする活動やできる空間から、新たなイメージや思いをもち、透明素材の種類や位置、色水の色の組合せを工夫できるように、活動場所から一歩引いて空間全体を見られる場所に印を付けておく。</p> <p>◇渡り廊下の特徴からもった自分のイメージや思いを基に、色水を配置したり流したりする活動に取り組んでいる。 &lt;行動①②③&gt;</p> <p>◇透明素材の種類や位置、色水の色の組合せを変えてできる空間から理解した、高低差や奥行き、間口の広がりについて記述している。 &lt;ワークシート①②③&gt;</p>
ふりかえる	1	<p>○自他の、色水を配置したり流したりする活動やできた空間を見合い、見つけた透明素材の種類や位置、色水の色の組合せの工夫や、感じ取ったよさや美しさを伝え合う。</p>	<p>○自他の、透明素材の種類や位置、色水の色の組合せの工夫やよさや美しさに気付けるように、活動に取り組む中で記録した静止画や動画、振り返りの記述の蓄積を共有し、自由に見合える環境を設定する。</p> <p>◇自他の色水を配置したり流したりする活動やつくった空間から見つけた、透明素材の種類や位置、色水の色の組合せの工夫や、感じ取ったよさや美しさ、理解した高低差や奥行き、間口の広がりについて記述している。 &lt;ワークシート①②③&gt;</p>

## 本時の学習（4／6時間目）

ねらい 渡り廊下の高低差や奥行き、間口の広がりなどの特徴から自分のイメージや思いをもち、透明素材の種類や位置、色水の色の組合せを工夫しながら、色水を配置したり流したりする活動に取り組める。

評価規準 渡り廊下の特徴からもった自分のイメージや思いを基に、色水を配置したり流したりする活動に取り組んでいる。

<行動①②③>

学習活動と子どもの意識	指導上の留意点
<p><b>1 本時のめあてをつかむ。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前は、2階の渡り廊下に口が固定されて垂れている透明のホースを広げて、色水を流したのだったな。ホースの中を色水が流れると、地面に絵をかいているみたいで、いつもよりわくわくする空間になったのだったな。</li> <li>・今日は地面ではなく、渡り廊下の空中に色水を溜めたり流したりしてみた。空中にあるホースに色水が溜まったり流れたりすると、どんな感じになるのだろう。もっと面白い空間になりそうだな。（目的意識）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○渡り廊下の特徴を基に、透明素材の種類や位置、色水の色の組合せを工夫して気付いた、色水の鮮やかさや色の変化、流れる動きという造形的な視点を想起できるように、前時に記述したワークシートの振り返りを共有し、これまでの活動について問いかける。</li> <li>○色水を配置したり流したりする活動への意欲を高められるように、自分のイメージや思いを基に考えた、本時に取り組みたいことと、取り入れたい工夫について問いかける。</li> </ul>
<p>個人めあて：ホースを渡り廊下の柱に巻き付けたり引っ掛けたりして、色水を流して楽しもう</p>	
<p><b>2 透明素材の種類や位置、色水の色の組合せを工夫して、配置したり流したりする。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回使ったホースを、柱に巻き付けてみよう。とぐろを巻いた蛇みたいだから、上から緑色や茶色の色水を流してみよう。</li> <li>・色水を流してみただけで、上からだと色水の流が見えないから、先端を渡り廊下の外に出して前回のように広げてから、もう一度流してみよう。</li> <li>・下から見ていた友達は、蛇が餌を飲み込んだみたいと言っていたよ。友達に色水を流してもらって、ぼくも渡り廊下の外から見上げるように見てみると、巻き付けたホースを流れる色水は、見えたり隠れたりしてどきどきするし、ウォータースライダーができたみたいでわくわくするな。</li> <li>・友達は天井にホースを引っ掛けたり傘袋を吊り下げたりしていて、イルミネーションみたいだな。ホースの下に潜って見ると面白いな。</li> <li>・もっと長い距離と時間、空中に色水が溜まるようにしたいから、天井にホースを引っ掛けたり、友達のホースの間に通したりしてみたよ。色水がゆっくり流れる部分や重なって色が混ざって見える部分ができたり、ぐるぐるする流れがレースをしているみたいに見えたりして、面白くなったよ。</li> <li>・少し離れて全体を見たら、渡り廊下の手前から奥まで、天井の高さや柱を生かしながら、色水が上下左右を埋め尽くしてカラフルだな。いつもの学校ではなく、イルミネーションや怪しい実験室みたいで楽しいな。</li> <li>・ホースを柱に巻き付けたり友達のホースの間に通したりして、色水を流してみたら、渡り廊下を色水が右往左往しながら進む部分や溜まる部分ができたり、レース会場みたいで面白くなったよ。（目的を達成した意識）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○渡り廊下の高低差や奥行き、間口の広がりなどの特徴からもったイメージや思いの実現に向けて見通しがもてるように、透明素材の種類や位置、色水の色の組合せ、色水を配置したり流したりし始める位置などを問いかける。</li> <li>○渡り廊下の特徴を基に、イメージや思いを広げられるように、空間の特徴を基に透明素材の種類や位置、色水の色の組合せを工夫している子どもを称賛する。</li> <li>○他者の透明素材の種類や位置、色水の色の組合せの工夫への関心を高められるように、新たな工夫をしている他の子どもに対し、意図やイメージの変化について問いかけ、全体へ紹介する。</li> <li>○色水を配置したり流したりする活動や、できた空間のよさや美しさに気付くように、空間全体を見られる場所に移動したり距離や角度を変えたりして鑑賞している子どもに、感じたイメージを問いかける。</li> <li>○新たなイメージや思いをもてるように、友達と一緒に色水を配置したり流したり透明素材を組み合わせたりしてよいことを助言する。</li> <li>○自己の造形的な課題の達成度を自覚できるように、本時に取り入れた透明素材の種類や位置、色水の色の組合せの工夫と、渡り廊下の特徴を基にできた活動や空間、新たにもったイメージや思いについて問いかける。</li> <li>○本時の学習において工夫できたことと、渡り廊下の特徴を基に色水を配置したり流したりする活動のよさや美しさを自覚できるように、ワークシートの振り返りに、本時の学習を通してできたことや気付いたことを記述し、他者と交流している子どもを称賛する。</li> </ul>
<p><b>3 本時の学習の振り返りをする。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日は渡り廊下がいつもと違う感じに変えられたから、次回はプラコップを並べていた友達とも組み合わせ、もっと楽しい空間を広げたいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の活動を基に、次時への見通しをもてるように、次時に生かしたい渡り廊下の特徴や取り組みたいことについて問いかける。</li> </ul>